

2020 東京パラリンピック日本代表推薦選手選考の概要

2019年7月1日

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

トラック&フィールドでの出場

- ステップ1 2019 ドバイ WPA 世界陸上競技選手権大会 4位以内入賞
- ステップ2 WPA 出場ランキング(2019年4月1日から2020年4月1日まで)6位以内で2019世界パラ4位以内と2019 WPA マラソン世界選手権大会4位以内の該当選手を除く上位2名
- ステップ3 ハイパフォーマンス割当枠該当選手

マラソンのみによる出場(最大3名)

- ステップ1 2019 WPA マラソン世界選手権 4位以内入賞(該当選手が0~2名の場合ステップ2へ)
- ステップ2 2020 WPA マラソンワールドカップ(以下マラソンワールドカップ)6位以内入賞かつマラソンワールドカップ前の出場資格を有する選手を除く上位2名
- ステップ3 ハイパフォーマンス割当枠該当選手

ステップ1からステップ3まで 合計選手数が3名を超える場合は「2019 WPA マラソン世界選手権大会 4位以内入賞」選手を最上位とし、次に「マラソンワールドカップ 6位以内入賞でマラソンワールドカップ前に出場資格を有する選手を除く上位2名」の上位者から選考し、最後にハイパフォーマンス割当枠該当選手の上位から選考する。

ユニバーサルリレー

- ステップ1 出場枠獲得
- ステップ2 個人種目選考選手からメンバー編成を行う(バイパルタイト招待枠割当方式の申請含む)。